

【1】事業構成

綾部市里山交流研修センターの委託管理業務を基本とし（委託管理料・17,353,600 円）、協議会形式による綾部里山交流大学事業（綾部市団体事業補助金・2,000,000 円）に協力した。また、人件費の上昇分として 63,149 円の補填があった。

【2】綾部市里山交流研修センター委託管理事業

お茶、竹、カブトムシ、オカオグルマなど里山の資源を活用した体験を提供することにより、市内外の人々の交流が生まれた。

ソーラーパネルが設置され、使用電力量は昨年度に比べ 2 割程度減少したが、電気料金の高騰により、年間の電気料金は昨年度とほぼ同等であった。

綾部市が、3 月に里山交流館の入口、東西の非常口、体験室（小）、（大）、アトリエ、合計 7 か所に網戸を設置し、利用者の利便性、安全性が高まった。

（1）貸館利用

年間貸館利用人数は計 13,152 人（参考：年間利用人数 2023 年度 5,414 人・2019 年度 7,626 人・2018 年度 10,394 人）であった。

「チャレンジ子ども夏まつり」（8 月）に 900 人の来場者数があり、昨年に比べ利用人数が大きく増加した。昨年度に引き続き、ヨガ、陶芸教室、楽器練習、ワークショップ、会議による、体験室、アトリエ、森もりホールの定期利用があった。コワーキングスペースの利用は月に 1～2 件程度であった。新規で、毎週月曜にフリースクールを開催、毎月第 4 日曜にマルシェを開催する団体の定期利用があった。

（2）宿泊利用

年間宿泊利用人数は 796 人（参考：年間利用人数 2023 年度 690 人・2019 年度 959 人・2018 年度 793 人）であった。

昨年度に引き続き、剣道、野球、サッカーなど小中高校生の合宿での利用があった。悪天候による宿泊キャンセルがあったり、大学生の宿泊利用が少なかったりしたが、ゴールデンウィークも宿泊営業していた分、利用人数は 106 人、昨年を上回った。

（宿泊は定款上のその他事業として実施）

（3）交流体験

活動交流人口の年間合計は 2,556 人（参考：年間合計 2023 年度 1,770 人）であった。

里山ねっと・あやべ主催事業は、年間で14回、年間参加者数は416名であった。里山再生事業、交流研究事業、その他協力事業として、2024年度、新規に実施した事業を次に挙げる。また、昨年度実施した全交流事業は参考資料(1)にまとめている。

【里山再生事業】

① お茶の体験

▶お茶摘み・手もみ茶作り体験(5月、参加者26名)

長い間利用されていなかった学校茶園を森林ボランティアと協力して整備して、体験を実施できた。新芽の量が十分ではなかったため、櫻井理事の茶園もお借りした。

▶茶臼で挽く抹茶作りと抹茶点て体験(6月、参加者19名)

櫻井理事の碾茶葉で抹茶挽き体験を実施した。茶道の指導は森林ボランティアの原田芙美さん、株正博さんが担当した。

② 里山の草木を活用したものづくり体験

▶母の日プレゼントハンドメイド講座(5月、参加者12名)

▶クリスマスリース作り体験(11月、参加者13名)

▶正月リース作り体験(12月、参加者14名)

地元作家の大西裕美子さんを講師に、施設周辺で採取した植物を活用したものづくり体験を実施した。ふんだんに用意された材料と自由にデザインできる楽しさで、リピートされる参加者が多かった。

▶基礎からの竹かご編み講座(1月、参加者10名)

村上企画ディレクターを講師に、竹ひごを6本使った四海波かごを編む、竹かご編み講座を実施した。竹ひごは、村上さんが裏山から竹を採取し、作製したもの。参加者から、次は竹ひご作りもやってみたいと声が上がった。

【交流研究事業】

① カブトムシ相撲大会(7月、参加者200名)

小畑城を守る会、グンゼモデルフォレスト、里町令和会、水源の里かんばらの協力で、竹や木を粉碎したチップに発生したカブトムシの活用として実施した。

② 焚き火を囲む会(異業種交流会)(7月、1月、参加者9名、7名)

市役所、観光協会、エフエムあやべ、京都新聞などの方々と意見交換を行った。施設の活用、事業案などご意見を頂いた。

③ まるっと塩見直紀さんイベント(8月、参加者30名)

下関に転居されて3年振りの綾部での里帰りイベント。半農半Xの30年の歩みと今後について、塩見さんの講演と滋野理事長との対談、夜は焚き火を囲んで参加者と塩見さんが交流した。

④ 里山ジビエレストラン(11月、参加者17名)

観光協会、上田悠太さん(株式会社マイファーム)の協力で実施した。発酵と日本酒「いちご屋」(大阪岬町)の松本恭一シェフが、綾部産のジビエ、万願寺甘とう、自然薯などの野菜を使ったコース料理を提供し、株式会社いのしかの樋口代表によるジビエの講演会、綾部産野菜のマルシェ、茶臼で抹茶を挽く体験も実施し、参加者に綾部の食の豊かさに触れて頂いた。

【その他協力事業】

① 里山交流大学事業の塩見直紀さんセミナー

▶オンラインプレセミナー(1月、参加者数39名)

▶リアルセミナー@大阪ちゃやまちプラザ(2月、参加者数34名)

株式会社マイファームに企画、広報を委託して実施した。大阪のセミナーでは塩見さんの他に農家民宿のオーナーにゲスト出演して頂いて、半農半X的な暮らしぶりについて語った。